



|                     |       |       |  |
|---------------------|-------|-------|--|
| 令和3年1月4日（月） 岐阜県発表資料 |       |       |  |
| 担当課                 | 担当係   | 担当者   | 電話番号   |
| 文化創造課               | 文化創造係 | 河村 泰宏 | 内線 2465<br>直通 058-272-8378<br>FAX 058-278-3529 |

## 令和2年度 岐阜県芸術文化顕彰・奨励の受賞者決定について

県では、芸術文化の各分野において優れた業績をあげている個人や団体を顕彰し、あるいは顕著な業績、活動実績を収め、将来その成果が期待できる個人や団体を奨励し、本県の芸術文化の振興を図っています。

このたび、令和2年度の受賞者を下記のとおり決定しましたので、お知らせします。

また、表彰式及び受賞者による公演会は、令和3年2月26日（金）に、ぎふ清流文化プラザで実施します。詳細は、後日、あらためてお知らせします。

### 記

#### ■受賞者（敬称略）

（五十音順）

| 種別 | 氏名（年齢・活動年数）  | 功績                                  | 所在地  |
|----|--|-------------------------------------|------|
| 顕彰 | 創作オペラ演出家 <small>おくだ まゆみ</small><br>奥田 真弓 (77歳)                       | 「ひだ・みの創作オペラ」の演出・振付を通じた舞台創造への貢献      | 岐阜市  |
|    | <small>がくだん</small><br>楽団ニューコメッツ (74年)                               | 演奏活動を通じた地域文化振興への貢献                  | 飛騨市  |
|    | <small>とうかいちよりゆうかい</small><br>東海樽流会 (70年)                            | <small>きょうはい</small><br>狂俳の活動及び普及振興 | 関市   |
|    | <small>はせがわ よしひさ</small><br>日本画家 長谷川 喜久 (56歳)                        | 日本画の創作活動及び普及振興                      | 岐阜市  |
| 奨励 | <small>かとう りょうたろう</small><br>陶芸家 加藤 亮太郎 (46歳)                        | 陶芸の創作活動及び普及振興                       | 多治見市 |
|    | <small>せきしりつせきしょうこうこうとうがっこう</small><br>関市立関商工高等学校<br>バトントワリング部 (54年) | 継続的な全国規模の大会への出場と入賞                  | 関市   |
|    | ゆめぼっけ (17年)  | 「障がい者音楽家集団」としての演奏活動と音楽の普及振興         | 岐阜市  |

※年齢・活動年数は発表時（令和3年1月4日現在）の満年齢・活動年数。

※受賞者の写真データの提供を希望される場合は、上記担当までご連絡ください。

## 令和2年度岐阜県芸術文化顕彰受賞者

おくだ まゆみ  
**奥田 真弓** 創作オペラ演出家

- ・岐阜県内の民話「やしやがいけ夜叉ヶ池」「お りゅう尾なし龍」「ゆきおんな雪女」等の創作舞踊公演を開催し、創作日本舞踊の普及に努めてきた。
- ・創作舞踊公演の経験を活かして、県内各地で開催されている創作音楽劇の演出・振付を担当し、後進の育成に尽力している。また、岐阜県民文化祭「ひだ・みの創作オペラ」では、初演から演出家・故まつおかなおたろう松岡直太郎氏の下で、スタッフとして演出協力・振付・所作等の指導に関わり、令和元年度から「ひだ・みの創作オペラ」の全体運営に貢献している。



がくだん  
**楽団ニューコメッツ**

- ・戦後間もない昭和21年、ハーモニカバンドとしてスタートし、世代交代を繰り返しながら演奏活動を継続している。河合小学校ふるさと運動会当日には、町内を回って巡回演奏を行ったり、運動会の開会式のファンファーレや種目間のつなぎの演奏を行ったりするなど、長年、地域への音楽貢献を果たしている。
- ・特別養護老人ホームや障がい者支援施設に精力的に慰問し、入所者の方々や子ども達に演奏をして音楽の交流をもつなど、地域に密着した活動に力を注いでいる。



とうかいちよりゅうかい  
**東海樗流会**

- ・東海樗流会は、県下の32社、約250名の会員が所属し、今から約250年前、伊勢の俳人三浦樗良翁により初代細美庵東坡宗家に冠句を伝授したものが始まりとされる岐阜調狂俳の普及振興に尽力している。
- ・会報樗流誌の発刊を始め、立机披露文芸大会、地区研修文芸大会、各地の灯籠会の開催を通じて、岐阜発祥の狂俳の魅力を広めることに力を注ぐと共に、岐阜調狂俳の伝承に取り組んでいる。



はせがわ よしひさ  
**長谷川 喜久** 日本画家

- ・日展で特選、会員賞、東京都知事賞など、数々の賞を受賞し、上海美術館では館主催の個展を開催するなど、国内外で活躍している。また、岐阜市の瑞龍寺塔頭、天澤院本堂の襖絵制作や、京都の建仁寺塔頭、両足院に屏風を奉納するなど、日本画家として精力的に創作活動を行っている。
- ・「アートラボぎふ」のワークショップ講師を務め、参加者一人ひとりの作風に合わせた細やかなアドバイスをして日本画の魅力を精力的に伝えるなど、普及振興に尽力している。



## 令和2年度岐阜県芸術文化奨励受賞者

かとう りょうたろう  
加藤 亮太郎 陶芸家

- ・幸兵衛窯歴代展、PANK工芸展、第9回パラミタ陶芸大賞展など全国の展覧会に出品、興福寺中金堂落慶法要にて千宗屋師による献茶道具として奈良三彩天目を制作、また数多くの個展を国内外で開催するなど、精力的に陶芸の創作活動を行っている。
- ・文化人が銘を付ける茶盃展や、異素材の作家とのコラボレーションを行う「融合する工芸展」など、陶芸への新しい試みを熱心に行うとともに、美濃焼の伝統技法である桃山陶の普及振興に大いに尽力している。



せきしりつせきしょうこうこうとうがっこう  
関市立関商工高等学校バトントワリング部

- ・部訓「素質は有限、努力は無限」を掲げ、日々練習に励み、全国高校野球選手権岐阜大会開会式や関まつりにおいて演技披露するなど、各種行事への貢献をしている。
- ・全国高等学校総合文化祭に昨年度まで29年連続35回の出場を果たしている強豪校で、昨年度の「第43回全国高等学校総合文化祭2019さが総文」のパレード部門において、グッドパレード賞を受賞するなど、全国規模の大会へ継続的に出場し、入賞している。



## ゆめぽっけ

- ・自閉症やダウン症などのハンディキャップのある仲間たちにより、音楽活動を通じて無限の可能性を求め、より輝くために結成。メンバーそれぞれの個性に合わせて、クラシック、ジャズ、ポピュラー、和楽など幅広いジャンルの曲に挑戦し、独自の演奏スタイルにて精力的に演奏活動を続けている。
- ・ゆめぽっけならではの音の世界や音楽を通じて「生きる力」「共に生きること」などのメッセージを広く社会に発信しつつ、数多くのイベントに出演し、音楽の魅力を広めることに力を注いでいる。

